

【授業実践振り返りカード】

学校名 境小学校	学年 1年
授業者氏名 矢崎美咲	
題材名 「 歯磨き 裏まできちんと 磨けているかな 」	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、○○に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、○○することを通して（本時の中核的な学習活動）、○○する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 毎日の歯磨きをしている子どもたちが、歯ブラシの正しい使い方に着目し、動画で順番に歯を磨きながら、特に歯の裏側まできれいに磨けているかチェックすることを通して、これからも正しく歯ブラシを使い、隅々まできれいに歯を磨く意識を培うことができる。	
学習材 （本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYT のイラスト等） 歯磨きの動画	
成 果 こちょこちょ磨きで歯ブラシを使うことを意識できるようになった児童に、今度は歯の裏側はしっかり磨けているか確認した。動画だと一方向に歯ブラシを動かしているため、ただ口を開けて歯ブラシで裏側をこすっている児童が多く見られた。こちょこちょ磨きで歯の裏側も磨くように伝えると意識して行うことができた。	
課 題 慣れてくると歯ブラシを大きく動かして正しく使えなくなってしまう。鏡を使って動画と併せて自分は正しい使い方になっているのか視覚的に確認できるとなお良い。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 境小学校	学年 2年
授業者氏名 松山 浩之	
題材名 「はみがきのじゃくてんを知って しこうをやっつけろ」	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、○○に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、○○することを通して（本時の中核的な学習活動）、○○する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 1 1月にブラッシングの目的や効果について学習した子どもたちが、歯磨き後の口腔を鏡で、歯垢がのこっていないかを確認することを通して、自身の歯磨きの弱点（歯垢を取り除くためのブラッシングができにくいところ）を確認し、目的意識を持って歯磨きを行う姿を期待することができる。	
学習材 （本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYTのイラスト等） 鏡による自分の口腔の確認	
成 果 1 1月の学習を受け、以前よりも丁寧に歯磨きを行う子が増えている。鏡で自分の歯垢のとれ具合を確認したことで、自分の歯磨きの癖を自覚し、さらに歯垢をより覗くためのブラッシングを行おうという必要感を持つことができた。	
課 題 2年生という発達段階を考えると、歯垢を取り除くためという目的意識を毎日ずっと持ち続けることは難しい。特に年末・年始休みを挟むと、よりその目的意識が希薄になることが予想される。ブラッシングについて学習したことを過程に伝えとともに、今後も繰り返し鏡で口腔内を確認する機会を取っていきたい。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 境小学校	学年 3年
授業者氏名 脇山大河	
題材名 「マスクってどんなやくわりがある？」	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、○○に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、○○することを通して（本時の中核的な学習活動）、○○する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 インフルエンザの流行に危機感を感じている子どもたちが、せきやくしゃみ、会話によってつばがどれだけ飛ぶかに着目し、どんなときにマスクを着用すべきか考える活動を通して、マスク着用による感染症予防の大切さに気づくことができる。	
学習材 （本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYT のイラスト等） ・ウイルスが体内に入る流れやその防止に関する動画 くしゃみやせき、会話で飛ぶ唾の距離を表した物	
成 果 ・インフルエンザが流行したときマスクをつけて生活するこの割合が上がった。 ・給食の時間に鼻を出していた子が正しくマスクを着用するようになった。	
課 題 ・友だちにマスクの着用を強要したり、つけていない人を批判したりすることがないよう指導したが、マスクを着用しない子を嫌悪するような雰囲気は多少残った。（その点に関しては道徳や人権の時間に指導を行いたい）	

【授業実践振り返りカード】

学校名 境小学校	4 学年
授業者氏名 柏原 健	
題材名 「からだのせいけつとけんこう」	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、○○に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、○○することを通して（本時の中核的な学習活動）、○○する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 体の清潔と健康について学習した児童が、病気の予防や健康的な生活を目指すにはどうしたらよいか考える場面で、口や歯に着目し、口の中や歯の清潔や健康を見直すことができる。	
学習材 （本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYT のイラスト等） 教科書	
成 果 学校での歯磨きの習慣化はできているが、家庭での歯磨きは朝と夜しか行わない児童が一定数いることが分かり、家での歯磨きの習慣付けをしていく意識を変えるきっかけになった。	
課 題 自分事として捉え、自分のからだの健康を維持していこうという意識をもたせるための日常的な働きかけの工夫していくこと。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 境小学校	学年 5年
授業者氏名 芳沢 将吾	
題材名 「 噛み合わせとスポーツ 」	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 歯の仕組みや役割について学んだ子どもたちが、「歯のかみ合わせが全身の筋力やバランスに及ぼす影響」に着目して、握力測定やバランスゲームなどを行うことを通して、自身の運動能力の向上や怪我の防止のために、口腔環境を整えようとする力を培うことができる。	
学習材 ・握力計 ・バランスボール（または片足立ち） ・トップアスリートの事例資料	
成 果 歯を単なる「食べるための道具」ではなく、「全身のパフォーマンスを支える器官」として捉え直すことができた。また、トップアスリートもマウスピースを使っていることを知り、歯がスポーツのパフォーマンスにとってとても大切な器官であることを知ることができた。	
課 題 この内容を普段の歯磨きや給食中の咀嚼につなげるには、もう一段階、担任からの指導が必要である。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 境小学校	学年 6年
授業者氏名 戸谷 正臣	
題材名 「 冬休みにぱたから体操をしよう 」	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、○○に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、○○することを通して（本時の中核的な学習活動）、○○する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 ぱたから体操に取り組んできた子どもたちが、もう一度「ぱたから体操」をやる意味を確認し、冬休みへの取り組みへの意欲を高めることができる。	
学習材 （本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYT のイラスト等） ・ぱたから体操の動画教材（熊谷周子さんの動画）	
成 果 復習することで、体操の効果について確認できたので、これからときどき、振り返りを大切にしていきたい。	
課 題 冬休みに実際おこなうかどうか、休み中の取り組みは本人にまかせるしかないので、取り組みに差がでてしまう。	